



ぶんと通信

第98号

2015年2月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

雪の霊山寺で石仏めぐり

霊山寺から霊山に登ってみました。古くからの山岳信仰の山だからなのでしょう。「霊山」、なぜそう呼ばれるのだろうと気になっていましたが、山頂にある市教育委員会作成の案内板にその答えがありました。山の姿がインドの霊鷲山によく似ていることからその名が付けられたそうです。霊山寺は伝教大師・最澄が山頂一帯に創建、大伽藍があり人々の信仰を集めていましたが、織田軍勢による「天正伊賀の乱」により焼失し、のちに現在地である霊山中腹に再興されたそうです。

本堂右脇からかつての参道である登山道に入ります。本堂周辺には江戸末期に100体ほど造られたといわれる苔むした小さな石仏が数多くあります。どうしてなのか、祀られているというよりは道脇に散在しているという感じです。高さは50センチ前後。大きさも表情もそれぞれ違っていて趣があり、山の空気とあいまって気持ちとを和ませてくれます。

登山道を先へ進めば、石仏群が続いて6体のお地藏さんが刻まれた六地藏堂や、かまぼこ状の太鼓岩などを眺めながら約1時間で山頂です。山頂の遺構は奥の院として整備され、石室の中に青銅製の聖観音立像が祀られています。



霊山は、標高765・8メートルで初心者でも歩きやすく、霊山初詣登山大会が毎年行われるなど多くの人々に親しまれています。眺望もよく、山頂からは上野盆地が眼下に広がります。天気が良いれば琵琶湖を見ることができそうです。雪が積もるような日の朝早い時間帯に登頂すれば、美しい霧氷に出会えるかもしれません。春になれば霊山寺周辺は桜の名所としても有名です。自然と歴史ロマンいっぱい霊山寺と霊山。ドライブやハイキングに出かけてみてはいかがでしょうか。

(広報事業委員 下猶茂樹)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

第15回 能楽鑑賞会 「葵上」ほか



3/1日 好評発売中
開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席自由)
ふるさと会館いが

大野雄二トリオ ~Lupintic Jazz Night~



3/14日 好評発売中
開場18:30 開演19:00
一般 3,500円
(当日500円増)(全席自由)
青山ホール

ワンコインコンサート ブルース伊賀の乱 ~Here we go again~



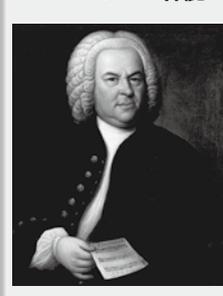
3/29日 好評発売中
開場17:30 開演18:00
500円
(全席自由)
あやま文化センター

第35回 新人演奏会inいが



4/5日 3/1日完売
開場12:30 開演13:00
一般 1,000円
(全席自由)
伊賀市文化会館

クラシックのいろはVol.1 ~J.S.バッハの神髄~



4/19日 3/1日完売
開場14:30 開演15:00
500円(全席自由)
※お得なセット券も販売
詳しくは6ページをご覧ください。
伊賀市文化会館

第10回 さんさん名曲コンサート

5/17日 3/21日完売
開場13:30 開演14:00
500円(全席自由)
あやま文化センター

染弥改メ 三代目林家菊丸 襲名披露公演

5/23日 3/15日完売
開場14:30 開演15:00
一般 3,000円
(当日500円増)(全席指定)
ふるさと会館いが

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館 青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

大野雄二さん

3月14日(土)に青山ホールで「大野雄二トリオ ルパンティック ジャズナイト」が開催されます。「ルパン三世」などの曲づくりにこだわり、勢いの止まらない大野雄二さんに公演に先立ちお話を伺いました。



- Q. 小学生からピアノを始められた大野さんですが、ジャズに魅せられたきっかけをお話してください。
- A. 中学生のときに、友達にたまたま連れて行かれたコンサートでモダンジャズを観て衝撃を受けました。当時の自分にとって難しく、怪しげで、ソロは何をしているのかわからないし「何かっこいい! 他と違うぞ!!」と思ったのがきっかけです。その後、慶応義塾高校に入り、「聴くもの」だと思っていたジャズを学園祭で自分と同年代の学生が演奏していることに衝撃を受け、プレイヤーを目指すようになりました。
- Q. 大野さんは作曲家としても多くの名曲を生み出されています。マニアックなジャズサウンドとは異なる「ルパン三世」や「人間の証明」など親しみのあるわかりやすいメロデーが多いように思います。曲づくりのこだわりを教えてください。
- A. 「サウンドよりもメロディーを大事にしたい」と思っています。どんなアレンジでも対応できるような骨太なメロディーを作るように心がけています。あとは、作曲の際に、楽器で作るのではなく歌って作るということです。
- Q. ビッグバンドの「ルパン三世」は聴き慣れています。今回伊賀に来られる編成はトリオと聞いています。小さなユニットで聴く「ルパン三世」の魅力やトリオとしてのジャズ演奏についてお話しください。

- A. ひとことと言えば、人数の多いルパンティックファイヴという6人編成のときよりも、僕のピアノがたくさん出てきます(笑)。あとはやはり、小さな息づかいやタッチの感触などがリアルに感じられることだと思います。
- Q. ベースの井上さん、ドラムの江藤さんも技量、経歴とも素晴らしいジャズマンと理解しております。特にドラムの江藤さんは鈴鹿市出身で同県人として親しみを感じています。彼らについてお話しください。
- A. 井上君はザ大阪人。プレイでも楽屋のトークでもとにかく楽しませてくれます。勢いのある、弾きまくるベースマン、技のデパートです。江藤君はパワフルでダイナミックなケダモノドラマー。しかしながら一方で、とても繊細なプレイも抜群な最高のプレイヤーです。
- Q. 最後に、公演を楽しみにしている伊賀の人たちへのメッセージをお願い致します。
- A. 「ジャズ」と聞くと、難しかったり敷居が高く感じる人もいるかもしれませんが、僕らのライブは気軽に楽しめるホットなライブです。是非、遊びに来て下さい。

ありがとうございました。楽しみにお待ちしております。
(広報事業委員 森正美)

先取りインタビュー

さかい 酒井ちふみさん

3月29日(日)、あやま文化センターでワンコインコンサート「ブルース伊賀の乱~ Here we go again~」が開催されます。今回は京都のブルースバンド「8823」(ハチハチニーサン)と国内外で活躍のボーカル・入道さんによるステージが楽しめます。公演を前に、8823のボーカル・酒井ちふみさんにブルースへの想いなどを伺いました。



- Q. バンド名の「8823」には、どんな意味が込められているのですか?
- A. 前身バンドが4029(塩次伸ニギターバンド)という4つの文字だったので、同じような4つの文字で、メンバーそれぞれの名前の一部を盛り込んでという風に作りました。
- Q. ブルースはまさに人生経験を積んで心に響く大人の音楽。酒井さんは数あるジャンルの中でなぜブルースを選んだのですか?
- A. 最初はBeatlesやRod StewartなどのROCKや80年代ポップスなんかを好んで聞いていたのですが、好きな曲に共通の“こういう感じ”ってのがあって、その元をずっとずっと辿っていったらブルースだったという感じ。最初は聞いている

- だけでしたが、京都の先輩ミュージシャンの演奏に感化されて歌い出しました。
- Q. 今までいろんな方々と一緒にライブをされてきたと思いますが、印象深かったのはどんなものですか?
- A. 私がブルースを歌うきっかけにもなったバンド4029のリーダー・故塩次伸二氏の印象は強烈でした。いったん曲が始まるとどこまでも広がっていく感じで宇宙を遊泳しているような(笑)開放感があって、それでいてエンディングになるといつもの着地点に急速に降り立つような感じで、あの感じを自分で産む事が目標です。
- Q. 休日はどのように過ごされますか?
- A. とにかく寝ます。良い眠りを得て身体に力がみなぎっている時は、足の裏からもわ〜っと何かが放たれている感じがあるんです。それを感じると幸せです。
- Q. 今回、入道さんとのセッションにあたり、見どころと聴きどころを伊賀のファンの方々にアピールして頂けませんか?
- A. 世代の違う2人のボーカリストが歌うブルースを聞いて頂くことで、時代みだいなものが見え隠れするのではないかなと思います。そして、それをがっちり支えるいぶし銀のリズムセクションの素晴らしさも堪能して頂けると思います。どんな化学反応が起きるか、私たち自身も楽しみにしています。

ありがとうございました。コンサートの成功を祈っています。
(広報事業委員 南出ゆかり)



筆啓上
ふるさとへ

「去年は三度もお邪魔しました」

ふるかわ
日本アニメーション協会会長 古川タク

去年はずっとご無沙汰していた伊賀に三度も帰った。一回目は大阪で大学時代のクラス会が催されたのでその前夜を伊賀で過ごした。二度目は京都にいて、孫にボクの故郷を見せようと突如思い立ち、息子の運転で日帰り旅行、なんてことはない二人の目当ては京にも知れ渡った美味しいすき焼きが食べられることだった。夏休みの大詰め、宿題もまだ終わっていなかった小6の孫は忍者博物館などを案内してもらって、格好の自由研究ができたはずだ。

さて、三度目は芭蕉生誕370年のポスターを描かせてもらった関係で、芭蕉祭関連イベントの一つとして、岡本市長さんとトークをすることになった。その直後に北海道は新千歳空港で催される第一回新千歳空港国際アニメーション映画祭の名誉ゲストとしてのプレゼンテーションが控えていたので、いつも行き当たりばったりのボクにしては珍しく資料を準備していた。大学の先生たちがよく使うパワーポイントなるものを初めて使って最近のボクの仕事も見てもらおうと思っていた。



ところが、前夜から伊賀に入っ

て待機していたにも関わらず、当日はあの台風が直撃、ホテルで朝食をとっているときに電話が鳴って、残念！中止となった。確かに市のイベントで台風直撃を受けて何か起きたらそれは大変だ。というわけで、台風に追いまくられながらそそくさと故郷を離れる高速バスの人となってしまった。

地方創生が声高に叫ばれる時代で、ボクは市長さんにその場で申し上げたかったことを、そんなわけでここに書きます。二番煎じじゃない、どこもやっていないアイデアあふれる知恵をしばった地方創生企画をぜひ伊賀から発信してもらいたい。アートトリエンナーレ、アニメや映画祭、プロジェクションマッピング。まったくどこかが始めたらすぐに右へならえの企画が全国に広がってしまうのが、この国の知恵のなさ、文化力の低さだと思う。

ワン&オンリー企画！これをぜひお願いしますよ。みなさんが思っている以上に故郷を離れた出身者たちは故郷の現況をいつも気にして見えていますから。

ワン&オンリー企画！これをぜひお願いしますよ。みなさんが思っている以上に故郷を離れた出身者たちは故郷の現況をいつも気にして見えていますから。

ワン&オンリー企画！これをぜひお願いしますよ。みなさんが思っている以上に故郷を離れた出身者たちは故郷の現況をいつも気にして見えていますから。



夢ing

「能楽っておもしろい」

つじむらりんこ
緑ヶ丘中学校1年 辻村倫子
もりた ゆ の こ
上野西小学校5年 森田祐乃子



辻村倫子さん

ふるさと会館いがの「能楽教室」に通っている子どもたち取材してきました。

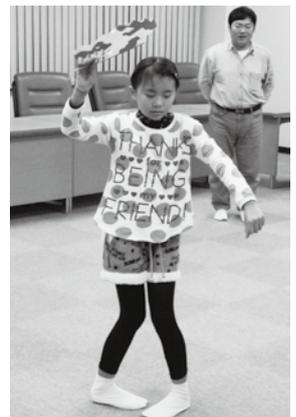
辻村さんは、小学1年のころからこの教室に参加しています。最初はお姉さんが通っていたので、一緒に参加したそうです。今は、3月1日に同会館で開催される「第15回能楽鑑賞会」で仕舞を舞うための練習をしています。

現在まで続いている理由は何なのでしょう。「舞台の上で演じることが楽しい」と。最初はただ楽しいということで続けてきました。今では「少し緊張する」とも。成長とともに演じることの責任感を感じているようです。

森田さんは、今年からお父さんと一緒に参加しています。子供だからと妥協せず、大人同様に稽古をつけてもらっていました。「舞っていることがおもしろい」「教えてもらった通りにできると、うれしい」と、稽古に励んでいます。すり足など生活に密着していない動きがほとんどで、未知の世界に惹かれるのでしょうか。

二人とも、日本の伝統芸能である能を、新しいと感じているようです。まだまだ好奇心も旺盛で「これからも続けていきたい」と、ますます稽古に力が入っています。

(広報事業委員 奥 真也)



森田祐乃子さん

伊賀のええもん見つけた



中友生の見徳寺の木造薬師如来坐像については、上野市史をはじめ岡本市長も伊賀市広報で取り上げられて、既に詳しい解説がなされています。

県内最古の木造仏像とされる65センチあまりのクスノキの一木造の仏像は現在、奈良国立博物館に寄託されています。昨年、秋彼岸には寺で14年ぶりに一般公開されて、大勢の人が訪れました。面長でふっくらした童顔が、7世

見徳寺

木造薬師如来坐像

紀後半白鳳時代の面差しを伝えていきます。

しかしこの仏像は、どこで造られどこで祀られて、江戸時代初期の創建らしい見徳寺に到着されたのか、来歴は全て明らかではありません。遠く大化の改新・壬申の乱の頃から天正伊賀の乱を経て、中友生の地に「客仏」として他の仏像とともにひっそりと坐しておられた薬師如来。寺には「この古い仏像に手を触れたら、蜂の巣をつついたようになるから、そっとしておけ」という言い伝えがあったといひます。ところが1998年、市史編纂事業の調査で、とんでもなく古い仏像だと判明。「それこそ蜂の巣をついたようになって、壇家の手ではどうしようもなくなった」と総代長の中森重明さんが、信仰の対象が文化財となって寺から離れてしまった心情を吐露されています。

「断捨離」が流行るからこそ、物を見る目・生かす力が問われる今の世を、この薬師如来はどう御覧になっておられるのでしょうか。見徳寺には、毎年、一日だけ戻って変わらぬ微笑を見せられるそうです。

【取材協力】見徳寺【写真提供】伊賀市
(広報事業委員 廣澤良美)

こだわり人生乾杯

「天守閣復興80年」

(公財)伊賀文化産業協会 ぶくい けんじ
伊賀上野城専務理事 福井 健二

伊賀市のシンボルといえば、やはり伊賀上野城であろう。上野の街に育った私達の頭の中には、上野といえば城のある風景が一番最初に浮かぶのではないだろうか。

しばらく上野を離れていて帰省するとき車窓より城が見えてくると、ああ上野へ帰ってきたという思いにかられる。

天守閣が復興されて、はやくも今年で80年を迎える。昭和6年に代議士・川崎克氏が郷土の文化振興を目的に天守閣復興を計画、発案を受けた上野町は町議会協議会を開催、全員一致の賛成を得て翌年に着工した。鉄筋コンクリート様式にと進言する者があったが、克氏は桃山様式を踏襲した日本建築とすることとし、天守閣復興のため蒐集していた書画・骨董を売却、熊野の山林家・奥川吉三郎氏から木材の提供を受けた。

克氏は「攻防作戦の城は亡ぶる時あるも、産業の城は



人類生活のあらん限り不滅である」と建設の基本理念とし、伊賀の産業陳列館として「伊賀文化産業城」と名付けられ、昭和10年10月18日に竣工式を迎えた。

伊賀上野城では、今年4月から復興80年を記念して、建設中の写真や落成記念の「全国博覧会」の写真・ポスター・記念グッズの展示や、克氏の遺品展などを計画している。この機会に伊賀上野城へ足を運んでいただき、伊賀上野城を再認識し、市民共有の財産として、いつまでも大切に使ってほしいと願うものです。

文化あれこれ春夏秋冬

「日本将棋連盟伊賀支部」

にしくち やすじ
前支部長 西口 保次

日本の伝統文化の「将棋」には、集中力を身につけ、判断力を高め、相手の立場に立っての思考力などの効果があるといわれ、全脳が鍛えられるため、いま話題になっている「認知症予防」にはもってこいではないでしょうか？

伊賀支部は1993（平成5）年6月に発足して以来22年目を迎え、活動としては連盟から男性棋士、女流プロを招いての指導対局、年数回の支部大会を開いています。また、西部地区市民センターで毎週日曜日、午後1時から6時までを練習日として楽しんでいきます。

会費は年3000円、会員は26人で小学2年生から78歳まで幅広く、和気あいの雰囲気の中、勝負どころでの眼差しは真剣そのものです。

現支部長の岸幸作さんは「もっと子どもさんに入会していただき、さらに活気ある充実した支部にしたい！」と話しています。

棋力により段級位の認定も可能で、「初心者」にも分かりやすく指導させていただきますので、ぜひお気軽にお越しください。詳細は事務局（高尾栄一郎 Tel21-4572）まで。



運うんというの、脚本家を志す当方には、チャンスのことだ。人間、長い人生には、二度や三度の好機というか好運がくる。それを、見定めて、ぐっと、手を伸ばして掴む。そうすれば、物書きの階段を登ってゆける。掴みそこねたら、次のチャンスは待てばいい。もちろん、日頃の努力は怠ってはいけません。今は運を待とう。そう決めてから、テレビ部の人達やテレビ局のプロデューサーに、誉められるようになった。巧いプロット書くようになったね、と。コツが分かってきたんですと答えながら、心の中で呟いていた。修行はしっかりやりますよ。チャンスを掴みそこねないために。呟きだけでなく、伊賀へ何度も帰り、組紐の取材をし、構想を練り、「忍ぶ糸」の原案となる。伊賀の女の物語、というプロットを書いていた。

二十代の後半、まだ映画会社のテレビ制作部で、プロット書きをして、お小遣いを稼いでいた下積み時代のことだ。ふらっと入った本屋で、一冊の本を見つけた。名言格言諺集。面白そうなので買って、帰宅の電車の中で読んだら、「へーえ、こんな諺があるの」「これ、仕事に使えるわ」と、ちよつといい物に出会った気がした。

そのなかで、世渡りの術は、△運鈍根でゆけ▽のくだりに、ガンと頭を殴られたようなショックを受けた。目からうるこが落ちた、と言ってもいいかもしれない。それまでのわたしは、一刻も早く物書きの仲間入りがしたいの一念だけで、胸中は燃えていたが、現実には、他人の書いた原作をリライトし、企画会を通すための企画書を作る。それで、精一杯いつか、テレビの画面、映画の画面に、脚本・北泉優子のタイトルをきざんでやると、気持だけが先走って、内心イライラしていたのだ。そんな時に、格言というか、諺というか、△運・鈍・根▽を目にしたわけだ。そうだ！これで行こう。十年遅く世に出てもいい。十年長生きして、遅れた分ずつと書けばいいのだから…。

優子の



「運・鈍・根で半世紀」

多情
多感

北泉 優子

No.59

そして。大きなチャンスが、むこうからやってきた。「忍ぶ糸」の連続テレビ化。唯一の師である名編集者の木村徳三氏との出会い。木村さんは三島由紀夫を育てた人だ。その方が「優子さん、あなたは、小説が書ける人だ。これを小説にしなさい」とすすめてくれ、映画少女で脚本家志望だったわたしは、初めて小説に手を染めた。「忍ぶ糸」は、映画化もされ、空前の大ヒット作となった。無名の新人の作品は、ベストセラーの仲間入りした。この時32歳。わたしは運を掴んだのであった。

鈍は、才気走るということだ。これは、持って生まれ鈍だから、努力せずとも、天然キャラの自然体で生きられた。ただ、おこがましいが、本物の馬鹿ではないから、ここにご笑っていても、心中むかつくこともある。が一呼吸置いて、運鈍根、運鈍根と反復したら、大抵はおさまる。わたしには、鈍の加減という一線があって、ここまでは妥協する、でも、この線を越えたら承知しないわよ、という鉄則がある。仕事でもプライベートでも、かたくなに守ってきた。これからも、そうするつもりである。鈍だけど、少し怖い女かもね。

根は、根気の根、根性の根だ。何事も、辛抱して、我慢して、継続させること。三日坊主では、何も出来ない。この年齢になっても、まだ、わたしには大きな夢がある。夢を夢で終わらせない。生きる目標にする。折角小さな住み心地のいい家を建てたのだから、下積み時代の昔に戻って、もう一度、運を掴むのだ。チャンスは、あと一回残っている。そう信じて！

夢って何なの？ そう問われても、今は答ええない。十年頑張って生きるから、それまで待ってね、と言うほかない。継続は力なり。「わたしには、書くことしか能がないんです」。そういえば分かってくれるだろうか。

ふるさとと伊賀を舞台に、耐え忍ぶ女の半生を描いて、デビューした身にとっては、お棺に入るまえに、きっちり帳尻を合わせておきたいことがあるのだ。今後十年、だいたいようぶ。元気で生きて、根性でやりとげますよ絶対に。乞うご期待。

末筆になったが、同業の先輩・岸宏子さんが逝去された。浅い交流しかなかったが、心から冥福をお祈りします。先輩、天国で応援しててね。

（作家・市内在住）

ぶんとキッズアカデミー

親子で楽しむ

4月3日開講
レッスン生募集

「音楽とダンスの要素を組み合わせたら、子どもたちはどのように自分を表現するだろうか？」
ぶんとキッズ・アカデミーはそんな発想で生まれた親子向けの教室です。2人のプロによる3カ月間の指導で集中力や感受性を高め、最後は伊賀市文化会館のステージで五感と全身で表現してもらいます。

目指せ!! きらめきキッズ

【日 時】 4月3日～6月26日の原則として金曜日
16:30～17:30 (11回目以降は別時間帯)
12回のレッスンと本番 ※5/1休講

【場 所】 伊賀市文化会館 リハーサル室および舞台

【内 容】 音楽と共に体を動かしながら、自分自身を表現するためのレッスンをします。

【対 象】 2009年4月2日から2012年4月1日までに生まれた子どもとその親。

【募集定員】 親子15組 (先着順)

【参加費】 12,000円 (12回分・傷害保険料含む)
※各月分として4,000円ずつ徴収します。レッスンを欠席しても返金できません。

【指導者】 桂 富佐 (ピアニスト・音楽講師)
山下 華子 (ダンススタジオ代表)

【申込受付】 2月22日(日) 午前9時からTEL22-0511で受付します。



伊賀市文化会館ロビーコンサート

FOLK JAMBOREE

フォークジャンボリー in 伊賀



【日 時】 2月21日(土) 16:00開演 (20:00終演)

【会 場】 伊賀市文化会館 ホワイエ

【出 演】 森 香 吉村ピソ 波 音
道上さとみ ダニエル浅田 花垣 亮志

【Food Coat】 15:00～ カレー・ポップコーン、飲み物各種

入場無料



解説を聞きながらクラシックを楽しみませんか!

クラシックのいろ☆は

室内楽の魅力でつづる「音の四季」

指揮・解説 延原武春 / 演奏 テレマン室内オーケストラ

4回シリーズ

Vol.1	Vol.2	Vol.3	Vol.4
4月19日(日) J.S.バッハの神髄	6月14日(日) 今もとも聴きたい「四季」	9月13日(日) チャールダッシュ in 伊賀上野	11月28日(土) W.A.モーツァルトが寛る空間

☆お得なセット券☆

Vol.1～Vol.4 1,500円 (全席指定SS席) ◇500円(1回分) OFF!
【セット券販売期間】 3月1日(日)～4月18日(土) ◇全ての回を同じお席
【セット券販売場所】 伊賀市文化会館 「SS席」で聴ける!

【会 場】 伊賀市文化会館
【時 間】 14:30開場 15:00開演 (全て同じ時間です)
【料 金】 1回券 各500円(自由席) ※各販売等詳しくはチラシ・HPで!

史跡旧崇廣堂文化財施設活用・芸術文化振興事業

芝居小屋 あかもん

【日 時】 4月11日(土) 18:30開演
4月12日(日) 14:30開演

【会 場】 史跡旧崇廣堂 講堂
※駐車場は、お問合せください。

【料 金】 一般 500円 (全席自由)

【定 員】 各公演 150名 (限定)

【出 演】 ふくきたわかつ (劇団上野市民劇場)



【チケット】
史跡旧崇廣堂・伊賀市文化会館ほか
市内各文化ホール・プレイガイドで
好評発売中。

参加者募集 気軽に楽しく!

古代遺跡で! グラウンドゴルフ!

【日 時】 3月26日(木) ※小雨決行
受付 13:00～ 開始 13:30～

【会 場】 城之越遺跡 (伊賀市比土4724番地)

【料 金】 参加費 1人 200円

【定 員】 90人 ※定員になり次第締切

【申込受付】 3月8日(日) 午前10時から
TEL22-0511で受付
※1回の電話で4名まで。
※FAXや窓口では受付できませんのでご了承ください。



伊賀上野城下町のおひなさん共催事業

手づくりアートのひな人形展

伊賀の歴史的な施設、栄楽館、武家屋敷入交家住宅の「和の空間」を、様々な「手づくりアートのひな人形」たちが、艶やかに、美しく彩ります。

開催期間
2/21～3/3
入場無料

作って楽しい 手づくりアートのひな人形 体験

着物布で作る
ミニチュアひな人形
講師：三木 章子



切り絵お雛さんの
フォトスタンド
講師：川瀬 洋二



【日 時】 2月21日(土)～3月3日(火)
10:00～14:00 ※当日受付となります。

【会 場】 栄楽館 (伊賀市上野相生町2828)

【参加料】 500円 (材料費込み)

ひなみ 雑見茶会

【日 時】 2月21日(土)・2月22日(日)・2月28日(土) 10:00～15:00

【会 場】 栄楽館 和室

【料 金】 400円 (抹茶、和菓子付)

【定 員】 各日80名 ※前売り券あり。

【協 力】 伊賀白鳳高校茶華道部、上野高校茶道部
伊賀市役所茶道倶楽部

【チケット】 栄楽館、入交家住宅、伊賀市文化会館ほか市内各文化ホールで取り扱います。



赤井家住宅施設活用事業

AKAIKE ART GALLERY

星いつぱい忍者展 de かふえ & YOGA

4月18日(土)・19日(日) 10:00~16:00

かふえ 野良おばちゃんのおやき
おやき(5種類) 1個200円
おやきセット(珈琲or紅茶+おやき) 500円

YOGA YOGA体験 【講師】 福森麻実
【時間】 ①10:00~②12:00~③14:00~
【参加料】 1,000円

日替わり One day cafe 10:00~14:30

Cafe de bunto

2/21 野良おばちゃんのおやき
おやきセット 500円

2/22 Cafe de NaSa
各種ケーキセット 500円

2/28 Limite quotidience
各種ケーキセット 500円

3/1 Cafe de bunto with panam
panam特製パンセット 300円

ぶんと伝統文化継承事業

伊賀華道協会設立記念いけばな展 人の和 花の輪 未来へ

華道10流派による いけばなの饗宴

【日 時】 3月14日(土)・15日(日)
10:00~17:00 (15日は16:00まで)

【場 所】 ハイピア伊賀5階
【入 場 料】 無料
【共 催】 伊賀華道協会

元気ママ, ママ&ベビーの3B体操

【日 時】 毎週火曜日 10回コース
第1期 4月7日(火)~6月16日(火) ※5/5休講
☆元気ママクラス…10:00~10:50
☆ママ&ベビークラス…11:00~11:50
【場 所】 三重県立ゆめドームうえの 軽運動室
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 ☆元気ママクラス…1歳以上の未就園(所)児とその保護者
☆ママ&ベビークラス…生後3か月から1歳未満の乳児とその保護者
【定 員】 各15組 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター
【申込受付】 2月25日(水) 午前10時からTEL22-0511で受付

曜日・時間を
変更しました

骨盤矯正ストレッチ

~正しい姿勢を見つけましょう~

【日 時】 毎週火曜日 10回コース
第1期 4月7日(火)~6月16日(火) ※5/5休講
受付 12:30~ / 時間 13:00~14:00
【場 所】 伊賀市文化会館 リハーサル室
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 25名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 辻 明子先生
【申込受付】 2月19日(木) 午後1時からTEL22-0511で受付

ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週木曜日 10回コース
第1期 4月2日(木)~6月18日(木) ※4/30、5/7休講
受付 19:00~ / 時間 19:30~20:30
【場 所】 上野運動公園体育館
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 川南 林恵先生
【申込受付】 2月21日(土) 午前11時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で3名まで。

太極拳教室

カラダの芯からリラックス

【日 時】 毎週土曜日 10回コース
第1期 4月4日(土)~6月27日(土) ※4/18、5/2、6/13休講
受付 9:30~ / 時間 10:00~11:30
【場 所】 ふるさと会館いが会議室
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般(高校生以上)
【定 員】 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 横山 公則先生
【申込受付】 2月22日(日) 午前10時からTEL45-9125で受付



マットエクササイズ

ヨガとピラティスの融合

【日 時】 毎週月曜日 10回コース
第1期 4月6日(月)~6月15日(月) ※5/4休講
受付 10:30~ / 時間 11:00~12:00
【場 所】 上野運動公園体育館
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 阿部 和矢先生
【申込受付】 2月23日(月) 午後1時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で2名まで。

エアロビクス

音楽に合わせてみんなで楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日 10回コース
第1期 4月6日(月)~6月15日(月) ※5/4休講
受付 19:30~ / 時間 19:45~20:45
【場 所】 阿山B&G海洋センター
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 35名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 山下 華子先生
【申込受付】 2月21日(土) 午後2時からTEL22-0511で受付

Let's YOGA in 武道館

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週金曜日 10回コース
第1期 4月3日(金)~6月19日(金) ※5/1、5/8休講
受付 10:30~ / 時間 11:00~12:00
【場 所】 伊賀上野武道館
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 錦 真奈美先生
【申込受付】 2月27日(金) 午後1時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で2名まで。

Let's YOGA in 文化会館

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週水曜日 10回コース
第1期 4月1日(水)~6月17日(水) ※4/29、5/6休講
受付 10:30~ / 時間 11:00~12:00
【場 所】 伊賀市文化会館 リハーサル室
【料 金】 5,000円
【対 象 者】 一般
【定 員】 25名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講 師】 中 依伊子先生
【申込受付】 2月25日(水) 午後1時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で3名まで。

ホール・ドーム **これから** 情報

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/15(日) 13:30~	阿山あかまつ太鼓 15周年イベント	無料	阿山太鼓保存会阿山あかまつ太鼓保存会 ☎090-7911-9735(植田)
3/1(日) 9:30~	平成26年度 あやま芸能まつり	無料	あやま芸能まつり実行委員会 ☎43-0154(阿山公民館)
3/7(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
3/29(日) 18:00~	ブルース伊賀の乱 ~Here we go again~	500円 (全席自由)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
3/8(日) 9:45~	ありがとう!! 感謝!! 20周年記念発表会	無料	カラオケランド!ぼんぼこ ☎23-3714(福徳)
3/11(水) 10:00~	第59回新入学を祝う よい子のつどい	無料	中日新聞社 ☎052-221-0671(普及事業課)
3/15(日) 10:00~	ヤマハミュージック フェス ティバル2015 & ES	無料	(株)さわ楽器 ☎23-8080(澤)
3/22(日) 14:00~	三重県立伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 第4回定期演奏会	500円	伊賀白鳳高校吹奏楽部 ☎21-2110(砂原)
4/5(日) 13:00~	第35回新人演奏会inいが	1,000円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

《3ホールの受付時間等を変更します》

「ふるさと会館いが」、「青山ホール」、「あやま文化センター」について4月より、施設利用の受付時間およびチケットの販売時間を下記のとおり変更させていただきます。ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

○変更後 **午前9時~午後5時まで**
(現行:午前9時~午後7時まで)

○変更日 **2015年4月1日**

※伊賀市文化会館は変更ありません。

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/15(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
3/22(日) 13:30~	春だ!和っしょい!! 和太鼓コンサート	無料	青山太鼓保存会 ☎52-0516(中華料理 北京)
3/28(土) 13:30~	ピアノ発表会	無料	Note & Rest ☎090-5871-5104(一ノ瀬薫)
3/29(日) 14:00~	Aries Concert	1,000円	アリエス コンサート ☎090-4082-4644(津内) ☎090-7686-1197(池澤)
4/4(土) 昼の部 11:00~ 夜の部 16:30~	永遠15周年 感謝祭	3,500円	永遠グループ ☎52-2224(新房子)
4/5(日) 14:00~	鷹野雅史 エレクトーンコンサート Play On Passion '15	前売り 一般 2,000円 中学生以下 1,500円 (当日各500円増)	(株)さわ楽器 ☎23-8080(澤)
4/12(日) 13:00~	フレッシュコンサート 2015	無料	大阪音楽大学 幸楽会 三重支部 ☎090-3836-7491(富治林直美)

伊賀で新たに事業・商品開発を考えている方! ゆめテクノ伊賀 インキュベーション室入居者募集

募集期間:平成27年2月2日(月)~3月13日(金)

- 大学と共同研究で研究施設等を活用することができます。
- インキュベーションマネージャーや知的財産コーディネーターから、経営等に関する助言が受けられます。

お気軽に問い合わせください



【場所】伊賀市ゆめが丘一丁目3番地の3
 【施設名】産学官連携地域産業創造センター ゆめテクノ伊賀
 【入居費用】2号室 (面積22.75㎡) 月額38,050円 個室タイプ
 3号室-B (面積22.75/3㎡) 月額13,370円 3ブース共有タイプ
 5号室 (面積24.75㎡) 月額41,140円 個室タイプ
 (電気料、水道料、その他共益費含む)
 【対象】新たに創業、または創業後3年以内の方(第2創業含む)
 【入居状況】

入室番号	入居者氏名(会社名)	起業(第2創業)の目的
1	サニーサイド社労士事務所	福祉介護の労務管理
2	入居者募集中	
3	A 三重の実合同会社	健康食品などの検証・研究
	入居者募集中	
	B 農事組合法人大安赤土農園	農産物生産、加工技術の研究
4	(株)三重ペレット燃料	新エネルギーの研究開発
5	入居者募集中	

【お問合せ】・ゆめテクノ伊賀 管理課 TEL.41-1061
・伊賀市 産業振興部 商工労働課 TEL.22-9669

詳細は、当協会ホームページでご確認ください

◆訂正◆ ぶんと通信 97号の「こだわり人生乾杯」で、塚脇兼光さんの住所が「玉滝」とあるのは「丸柱」の誤りでした。お詫びして訂正します。

伊賀びと川柳

手裏剣を投げて傘ちやん若返る
福沢 義男

先人も伊賀酒・肉・焼て酒盛り
南出 健治

★立ちつくし椅子がないのか芭蕉像
井ノ上 揮男

訓練かかけて転んで子の忍者
同

伊賀肉と地酒で暖か寒の入り
福森ひであき

次号(99号)の締切は3月15日(日)です。投稿いただいた中から★印の方に5月17日(日)あやま文化センターで開催の「ふるさと会館いが」の発表会に「伊賀びと川柳」をプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳氏名・住所・年齢・連絡先・柳名(必要場合)を書き、ハガキで FAX・Eメールで伊賀市文化都市協会(右記)までお願いします。

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
3/1(日) 13:30~	第15回 能楽鑑賞会	大ホール	一般 1,000円 高校生以下500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/8(日) 13:30~	柘植地域まちづくり協議会 「ふれあいコンサート」	大ホール	無料	柘植地域まちづくり協議会教育文化部 ☎45-8880(藤井)
3/22(日) 12:30~	(公)三重新酒学生会 一志伊賀ブロック結成37周年記念大会	小ホール	無料	(公)三重新酒学生会上野支部 ☎45-3898(井上)

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
2/28(土) 9:00~	第11回伊賀市小学生 ソフトバレーボール大会	第一	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎090-3834-2640(藤村)
3/1(日) 9:00~	第2回春の小学生 バレーボール交流大会	第一	三重県小学生バレーボール連盟男子支部 ☎090-3834-2640(藤村)
3/8(日) 10:00~	わくわく子どもフェスタ	第一	伊賀上野ライオンズクラブ ☎23-6936(事務局)
3/15(日) 9:00~	伊賀市六送交流大会	第一	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎090-3834-2640(藤村)
3/21(土)~ 9:00~	中勢地区中学生卓球大会	第一、第二	伊賀市卓球協会 ☎52-1170(内田)
4/4(土) 4/5(日) 9:00~	第25回バーモンドカップ 三重県大会	第一、第二	三重県サッカー協会 ☎080-1623-4449(伊藤)

●編集部だより●

「ぶんと通信」は、1998(平成10)年12月15日に創刊号が発行されました。準備号は、その4か月前でした。あれから17年、最初から携わっているものとしては、「よく続いたものだ」と、感慨深いものがあります。これもとえに、多くの皆様のご支援の賜物と心から有り難く思っています。100号まで、この号を含めて3回目まで到達しますが、それを記念して紙面の刷新も鋭意企画しています。

「ぶんと通信」を通じて、伊賀にこだわり、伊賀を発見、さらに伊賀で笑い、伊賀で泣く、そして語り合い、そんな思いや光景が、熱く広がってほしいものです。これからも相変わらずのご指導ご協力を頂きながら、伊賀地域の文化の充実向上に少しでも役立っていきたく願っています。

まだまだ寒い日が続きますが、固もなく春を呼ぶ東風が吹いてきます。季節の変わり目、ご健康にくれぐれもご留意下さい。(広報事業委員 西岡時彦)

(公財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 E-mail: samazama@bunto.com

http://www.bunto.com

